

# ほけんだより5月

令和8年5月 川崎市立下河原小学校 保健室

新年度が始まって1ヶ月が経ちました。新しいクラスには慣れてきましたか。新しい環境に緊張したりして疲れが出る頃です。気温も上がる日や寒暖差の多い日もありますので、睡眠をしっかりとるなど生活リズムを整えて元気に過ごしましょう。

気温の変化には



上着の「オン」「オフ」で!

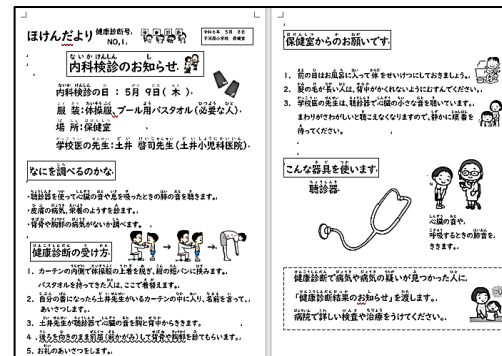
5月の健康診断		
7日(木)	聴力検査	1.2.3.5年
11日(月)	眼科検診	全学年
14日(木)	尿検査二次	対象者・一次未提出者
	内科検診	全学年
19日(火)	耳鼻科検診	1.3.5年生
		2.4.6年は抽出
22日(金)	心臓病検診	1年
28日(木)	歯科検診	全学年



内科検診ではプール用バスタオル(ゴム付き)を使用することができます。ご希望の方は検診当日お子さんに持たせていただきますよう、お願いします。

学校医の先生による健康診断を行います

検診の前日に「ほけんだより健康診断号」をお配りします。健康診断の内容や受け方のお知らせです。親子で自分の体について考える機会にしてください。



健康診断後、疾患の疑いがあると診断された児童へ「健康診断の結果のお知らせ」を渡します。お知らせをもらったら、なるべく早い医療機関への受診をお勧めします。学校で行う検査はすべてスクリーニング(病気の可能性の高い人を検出する)検査です。

5月の保健目標：せいけつにすごそう

身のまわりの清潔を保とう!

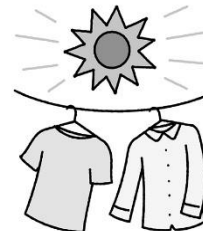
こちよいシーズンを快適に楽しむために、身のまわりの清潔にも気を配ってくださいね。



脱ぎ着のしやすい服を選んで、急な気温の変化に対応しよう。



清潔なハンカチやタオルを持ち歩いて、汗のしまつはしっかりと。



気温も上がり、汗ばむ季節。下着やジャージ等はこまめに洗濯。



清潔な服のほうが汗の吸収もよく衛生的で気分もよいね。

学校病医療費援助事業について  
就学援助に認定された場合は、学校病の医療費援助を受けられます。病院を受診される前に、保健室まで連絡をお願いいたします。

裏面もご覧ください。

# がっこうかんせんしょう ～学校感染症について～

学校感染症とは、感染力が高く、学校生活において感染拡大する可能性が高い感染症のことであり、この学校感染症に指定された疾病は出席停止扱いとなります。(欠席しても欠席になりません。) 感染した場合には医療機関で登校の許可証を発行してもらってから、登校してください。登校許可証は学校に提出してください。出席停止期間を守り、感染症の拡大防止にご協力ください。

感染症胃腸炎やマイコプラズマ肺炎は医師の判断で登校停止となることがあります。その際は学校までお知らせください。

病名	登校停止期間	登校許可証
新型コロナウイルス感染症	発症後5日を経過し、かつ、症状が軽快した(解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にある)後1日を経過するまで	※
インフルエンザ	発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで	※
百日咳	特有の「せき」が消失するまで、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	○
麻疹	解熱後3日、せき、発疹が軽快するまで	○
風しん	発疹が消退するまで	○
水痘(水ぼうそう) ・帯状疱疹	全発疹がかさぶた化するまで	○
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫れの発現後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで	○
咽頭結膜熱	発熱、咽頭及び結膜の発赤消失後2日を経過するまで	○
流行性角結膜炎	眼の充血、異物感が消失するまで	○
急性出血性結膜炎	眼の充血、異物感が消失するまで	○
溶連菌感染症	主要症状が消失するまで、または抗菌薬治療を開始して24時間を経過するまで	○

※新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、登校許可証は必要ありませんが、必ずミマモルメで「病名」「出席停止期間」「受診した医療機関」をお知らせください。

## 「**ましん**」に気を付けて!

4月に東京都の小学校で麻疹の集団発生が確認され、学年閉鎖になりました。日本では、2026年に入ってから麻疹の患者数が増加しています。麻疹は感染力が非常に強いです。妊婦さんが感染すると胎児にも影響します。予防接種が一番の予防です。お子さまだけではなく、保護者の方も予防接種がお済みか今一度ご確認ください。麻疹かもと思ったら外出を控えて、事前に医療機関に連絡してから受診してください。

★潜伏期間：感染後10～12日  
★症状：発熱・咳・鼻水等風邪のような症状が2～3日(カタル期) 解熱後再度高熱と発疹が3～4日(発疹期)